

読書ノート

・海のアトリエ 堀川理万子著 嵯成社

この絵本、絵を見ながら文を読んでもう一度はじめからゆっくり絵を見る。静かなあたたかい空気が流れ、光がさしてくる。壁や棚、窓の外、いろんなものを発見する。そして青い広い海、近くの美術館(きっと神奈川県立近代美術館葉山)、いろんな私の思い出も浮き上がってくる。

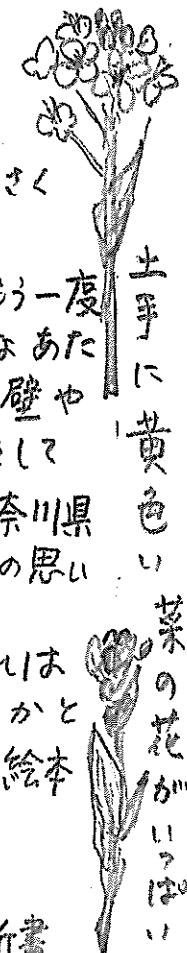
小さいときに、どんな人に出会うか、それもとても大切なこと。どんな本に出会うかということと同様に。時々手にしたい絵本です。

・地球をこわさない生き方の本

植田啓祐著・岩波ジニア新書

本のうじに、「90.9」と購入日を記している。30年以上前、黄色く変色したページを開いて再読。30年前から、地球の危機が叫ばれ続けているのに、危機は複雑に拡大し続けていく……。

「地球が危い、私たちの毎日の暮らし方を変えていかないといけない。……地球をこわす浪費的な暮らしに別れを告げ、循環的でやさしい生き方を見つけることはできるのか。ひとつしかない私たちの地球。あきらめとはいえないことをからやろう。」。読みやすく、納得感のある本。それにしても人間はおろか、大量生産、大量消費、電気をたくさん使う暮らし、原発、もう待ったが塞がりのう。最後に「地球を救う127の方法」が載っている。できることは決済ある。



土手に黄色い菜の花が咲いてる。
うちの花びんにも春来た。

「散步帰りに見つけたつくしほんの少し。炒めご春の味!」

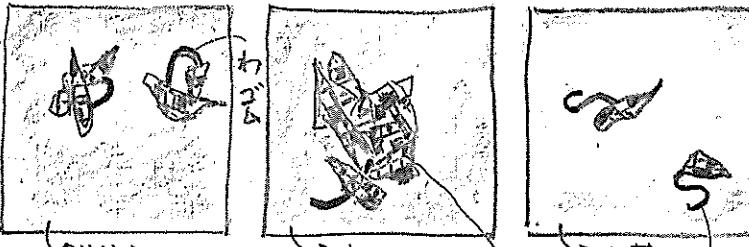
長伝オムレツ テレビでチラッと見て
私も流に。かんたんおいしい。
長伝5~6cm。皮をむいて切って
ホリ袋に入れてオリコでDPC。
(私はまな板の上で包丁で押しつぶす)
大きいのは包丁でノロ大に切る。

- ①フライパンにオリコ「オイル」をまわして。
長伝を広げ、うすらユケ目がつく
くらい焼く、両面
- ②卵をユコとて、だししょう油で
味つけ。長伝の上に流して、適当に
返しながら焼く。カニカマ、刻みネギ
など入れてもいい。

MIRELのすてきなアート作品

奥 恵4才

まあすき!! 壁に飾りたい~



クリキン ウスイフレー うす茶
スーちゃんか~うちにはいたとき、ティッシュ入れる カゴム
ひとりテープの上での何かがつくっていふ。
ハサミをもってマスキングテープを切って
おり紙にはりつけてしまふ。
古くて堅くなったカゴムもみつけとめていふ。
小さな頭の中 新鮮なアイテムが
とひ出してくるのかな マスキングテープ
シックな色
倉敷の孝子さんにもらったもの、
四角いもより、花もようるもののに、このテープよね。

けや、キ通信 2023.3月 No.355



バト、ショウビタキ、ヒヨ、シロハラ、ムクドリもくる。メジロのあうさりが飛んでいた。自称「スズメを守る会」のGORIさん、毎朝自分のハソンの耳を小さく切って窓の外へとすき米粒、ハソン粉など。スズメたちよろこんでる。毎日20~60羽くらいやってくる。みんなのメンテナンスはみられない。あこたの私の席から3mくらいのところ、スズメといつしょに暮らしてます。

「明日の友」262.早春号に、カラーページで「半径500m以内のハートウォッキング」

が載っている。スズメは、一時期の10分の1に減少しているとも言われていうところ。

瓦屋根の家が減った、巣を作らぬ家が多い。アスファルト舗装で虫が減った、農地の整備農薬の使用、虫がいない。食住の条件が悪くなつた。(電線にスズメがスラリの風景は消え)

た。花もようるものなのに、このテープよね。